

6

ホップ栽培も 拡大しました

平成27年に始まったホップ栽培。生産者の皆さまの努力のおかげで、順調に栽培面積や収穫量が増えています。全国各地のビール醸造所にホップを届けられるとともに、町内事業所が与謝野ホップを使用したビール製品を開発・販売されるようになりました。
民間事業所によるビール醸造所開設に対する支援、ホップやビールを軸とした交流人口の拡大を図っていきたいと考えています。



グッドライフ アワード受賞

環境省では、環境と社会に良い活動を応援するプロジェクトとして「グッドライフアワード」を主催されています。本年度、与謝野町の提案「廃棄される素材を生かしてそのまま肥料に（100%有機質・京の豆っこ肥料）」が、実行委員会特別賞・エシカル賞を受賞しました。人や社会、地域に思いやりのある取り組みとして評価を受けたことは大きな励みです。これからも住民の皆さまと環境を大切にする取り組みを進めていきたいです。



8

西脇京都府知事との対話

昨年末、京都府の西脇知事と約一時間にわたり対話をいたしました。京都府政や与謝野町政についての対談は、織物振興・自然循環農業・未来志向のまちづくり・コロナ禍のピンチをチャンスに、などのテーマを語り合いました。多岐にわたる政策論議を深めることができたとともに、さらなる連携を確認できた時間となりました。与謝野町有線テレビで新春特別番組として放送し、たくさんの感想をお届けくださりありがとうございました。



新年
明けまして
おめでとーいございます。



皆さまにおかれましては、ご家族やご友人とともに輝かしい新春をお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。
新たに迎えた本年も、住民の皆さまとともにより豊かに与謝野町を育み、次世代に継承するために全身全霊を込めて、まちづくりを推進する決意です。
二期目のスタートとなった平成30年度以降は、町民憲章に示されているまちの理想像を実現するために、約2000人の住民参画を得て策定した第二次与謝野町総合計画に基づき行政運営を行ってまいりました。果敢にチャレンジを重ね、一定の成果を生みだすことができました。
そのような歩みを経て迎えた今年度は、世界中で蔓延する新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、行政の最重要課題を感染症対策に据え、全職員が一丸となり対策を講じる毎日となりました。現在は、感染症の拡大を抑えつつ、社会経済活動を軌道に乗せ、新しい生活様式を踏まえたまちづくりを展開している最中です。
誰一人として経験したことのない事態に直面する中、地域社会においても様々な不安と格差が生じる可能性があることと認識しており、感染症対策の主たる柱には「厳しい状況にある住民と事業者の皆さまに対する支援の強化」を掲げています。困難な時代だからこそ、より一層、誰にでも優しいまちづくりの推進を図ってまいります。
皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって、この上ない年となりますことを心より祈念申し上げます。

山添藤真 新春町政報告



夢と希望の与謝野町をつくる会
(山添藤真 後援会)

〒629-2263 京都府与謝郡与謝野町字弓木493番地

TEL : 0772-46-2031 (携帯 080-2077-4591) FAX : 0772-46-4394

EMAIL : toma.yamazoe@gmail.com

www.yamazoetoma.com



山添藤真活動レポート
2021 vol.1
2021年1月発行



1

新型コロナウイルス感染症対策

コロナ禍の暮らしと経済を守り抜く・ポストコロナの社会経済活動を構築し牽引する、を施策方針に据えて、数多くの事業に取り組んでいます。水道料金基本料金の免除(二ヶ月分)、ひとり親家庭に対する支援金(各家庭5万円)、障がい者就労事業所運営補助金、介護サービス利用者支援、住宅新築改修等補助金、固定費補助金、飲食店キャッシュバックキャンペーン、子どもたちの好奇心を育むプロジェクトなど、住民の皆さんのご意見を踏まえながら事業執行を行ってきました。
現在、国の補正予算成立を念頭に置き追加補正予算編成を行っている最中です。

2

丹後ちりめん創業300年

2020年は、この地で丹後ちりめんが創業して300年の節目の年でした。近隣市町や関係団体と協調しながら、広域的な事業を展開してきました。地域で受け継いできた伝統を踏まえ、次の100年を見据えた取り組みを行っていききたいと考えています。
与謝野町の織物事業所の活躍はめざましく、東京都内に路面店出店が実現したり、交流人口の拠点となったり、大きく貢献していただいています。



{2020年の歩み}

優しく、変化するまちへ

重要伝統的建造物群保存地区に位置する旧加悦町役場庁舎。令和元年度に改修工事を終えて、本格的な施設運営を開始いたしました。風格ある近代建築の意匠を引き継ぎ、地域内外から人々が集う拠点にしていきたいと考えています。また、風情ある街並みや加悦奥川の水辺公園との親和性を大切に、地域全体をより良い場所にしていきます。

3

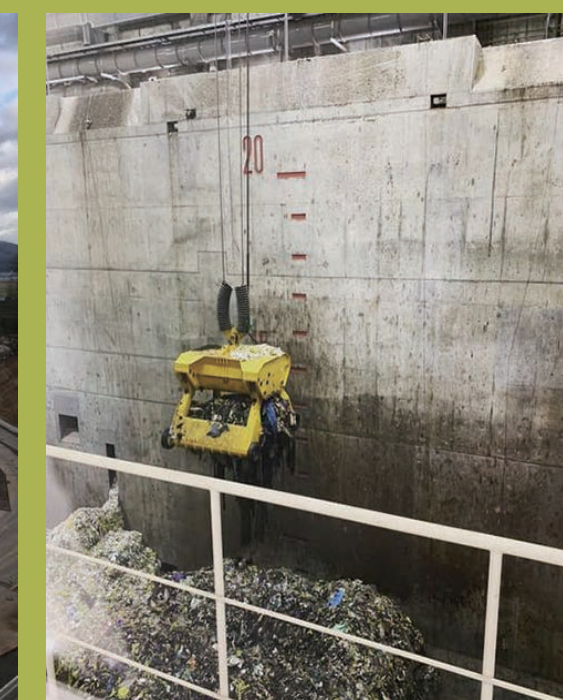
旧加悦町役場庁舎改修



4

子育て環境のさらなる充実

子育てするなら与謝野町で、をスローガンとして子ども子育て環境の充実に取り組んでいます。本年度は、保健師による両親面談・御祝品や産後リフレッシュ券の贈呈を行う「ハローベビープロジェクト」を実施しています。また、加悦地域の認定こども園の新築事業を進めており、秋頃の完成をめざしています。旧桑飼小学校の校地を計画地としており、同敷地には高齢者福祉施設の建設も予定しています。



宮津与謝クリーンセンター

宮津与謝クリーンセンター稼動

平成25年に宮津与謝環境組合を設立して以降、長年にわたり議論を積み重ね、地元地域のご協力を得ながら事業を推進してきました。ごみ焼却施設・メタンガス化施設・マテリアルリサイクル推進施設の整備を終え、令和2年7月に本格稼動いたしました。
宮津与謝地域のごみ処理を安定的に行うとともに、環境に優しい施設運営を心がけています。

5

山添藤真活動レポート
2021 vol.1
2021年1月発行